

広報オススメ本 8月 テーマ「帽子」



「消えた山高帽子 チャールズ・ワークマンの事件簿」
翔田 寛／著 東京創元社

恋仲であるイギリス商館の娘ジュリアとアメリカ商館の息子ウィリアムは、親の反対により仲を引き裂かれそうになっていた。そのような中で行われた演劇公演の最中、客が預けた3つの帽子が消える騒ぎがおこる。

幕末に来日した実在の人物チャールズ・ワークマンを主人公にした短編ミステリー集です。



「野球帽大図鑑」
網島 理友／著 朝日新聞出版

野球のユニフォームの1つでありながら広く一般の人にも利用されている野球帽。この本は野球帽についての歴史や、日本プロ野球全球団の帽子デザインの変遷などが精密なイラストと共に紹介されています。野球帽について詳しくなれる1冊です。



「フランダースの帽子」
長野 まゆみ／著 文藝春秋

高校のイラストレーション部に所属する主人公は、画家ヤン・ヴァン・エイクの作品の構図を元にした絵を「フランダースの帽子」として作品展に出した。予想と反して買い手がついたその絵を、主人公は20年以上たってから思いがけない場所で見つける。真実と嘘が混じり合う幻想的な作品集です。